

厚生労働省和歌山労働局発表
平成22年7月30日
午前10時

担 当	厚生労働省和歌山労働局		
	職業安定部職業安定課		
	課長	仲摩	義生
	労働市場情報官	石川	正義
	TEL	073-488-1160	
	FAX	073-475-0115	

一般職業紹介状況(平成22年6月分)

有効求人倍率(季節調整値)は0.56倍で、前月差で0.03ポイントの上昇、前年同月差でも0.02ポイントの上昇となり、28か月ぶりに前年同月を上回った。

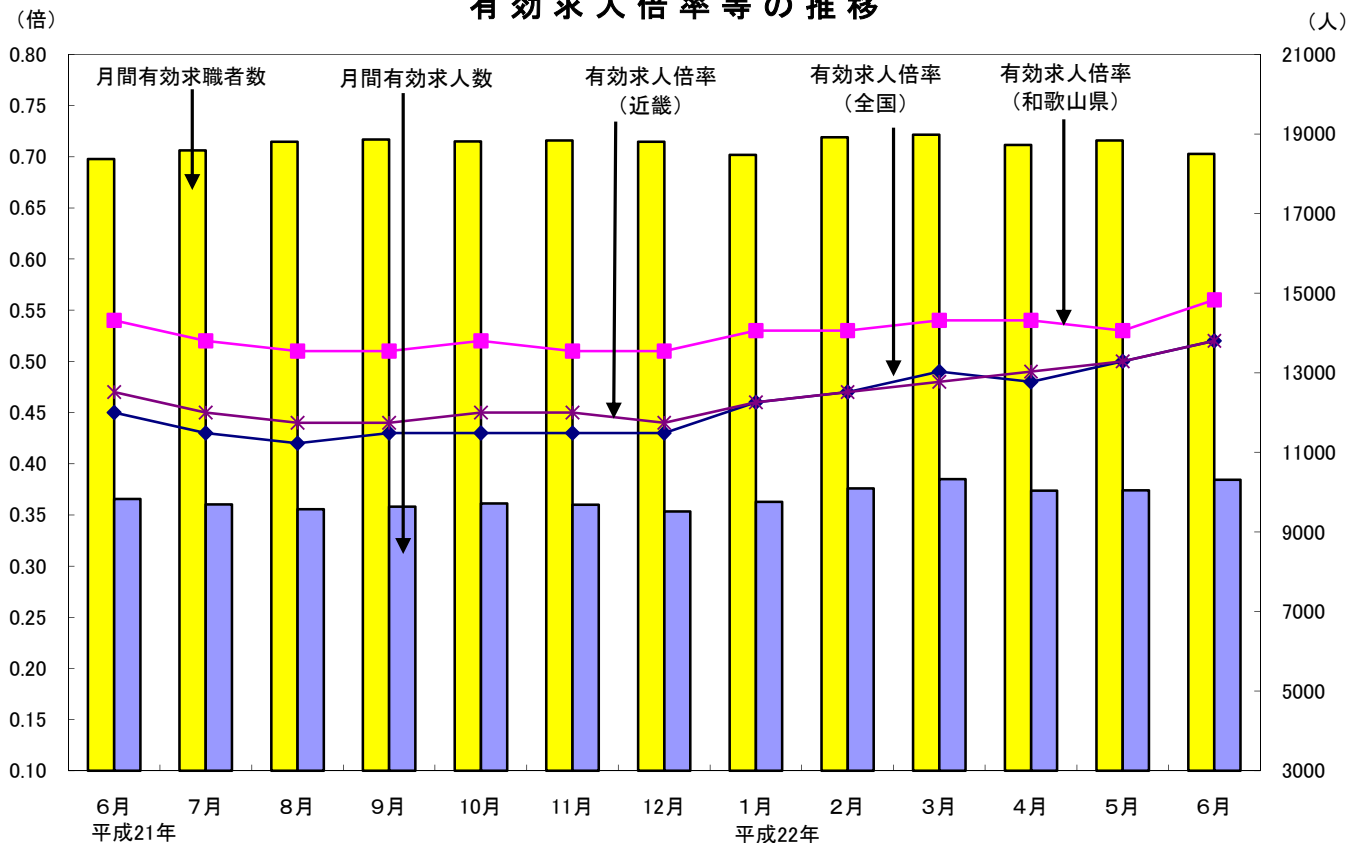
全国の有効求人倍率(季節調整値)は0.52倍で、前月より0.02ポイント上昇。

近畿の有効求人倍率(季節調整値)は0.52倍で、前月より0.02ポイント上昇。

新規求人倍率(季節調整値)は0.97倍で、前月より0.12ポイント上昇。

- ◎ 新規求人数は対前年同月比7.8%増。
- ◎ 新規求職者数は対前年同月比1.6%減。

有効求人倍率等の推移



(注) 有効求人倍率、月間有効求人数及び月間有効求職者数はすべて季節調整値。
季節調整値の平成21年12月以前の数値は新季節指数により改訂済。
有効求人倍率(折れ線グラフ)は左目盛。月間有効求人数及び月間有効求職者数(棒グラフ)は右目盛。

1 求人倍率の動き

新規求人倍率(季節調整値)は0.97倍で、前月より0.12ポイント上昇している。

有効求人倍率(季節調整値)は0.56倍で、前月より0.03ポイント上昇、前年同月より0.02ポイント上昇している。

2 求人の動き

(1) 新規求人数(原数値)は4,347人で、前月比7.6%増、前年同月比7.8%増(4か月連続増)となった。

有効求人数(原数値)は9,963人で、前月比2.5%増、前年同月比4.4%増(2か月連続増)となった。

(2) 主な産業別に新規求人の増減(前年同月差)をみると、
「運輸業,郵便業」(258人増)、「製造業」(140人増)、「複合サービス事業」(38人増)、
「金融業,保険業」(21人増)、「サービス業」(19人増)などで増加し、
一方、「建設業」(46人減)、「不動産業,物品賃貸業」(28人減)、「生活関連サービス業,
娯楽業」(21人減)、「情報通信業」(12人減)、「医療,福祉」(8人減)などで減少した。

(3) 一般、パート別で新規求人の状況をみると、一般求人数は2,364人で前年同月比2.0%増、パート求人数は1,983人で前年同月比15.7%増となった。

3 求職者の動き

(1) 新規求職者数(原数値)は4,627人で、前月比6.3%減(2か月連続減)、前年同月比1.6%減(2か月ぶり減)となった。

有効求職者数(原数値)は19,813人で、前月比2.2%減(2か月連続減)、前年同月比0.5%増(20か月連続増)となった。

(2) 新規求職者(パートを含む常用)を態様別にみると、在職者は948人で前年同月比5.1%増、離職者は2,868人(同7.2%減)となり、離職者のうち事業主都合離職は718人(同18.6%減)、自己都合離職は1,915人(同2.3%減)、また、無業者は752人(同15.0%増)となった。

(3) 雇用保険の受給者実人員は4,865人で、前年同月比16.5%減(4か月連続減)となった。

4 就職者数の動き

安定所の紹介による就職者数は1,794人で、前年同月比5.6%増となった。